

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	湘南医療大学附属下田看護専門学校
設置者名	学校法人湘南ふれあい学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
医療専門課程	看護学科		74	9	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

http://www.shimodakango.ac.jp

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	湘南医療大学附属下田看護専門学校
設置者名	学校法人湘南ふれあい学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

http://www.fureai-g.ac.jp/html/breport/

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	社会福祉法人 理事長	2020.6.24 ～ 2024.6.23	ガバナンス担当
非常勤	会計事務所 所長	2020.6.24 ～ 2024.6.23	コンプライアンス 担当
(備考) 理事のうち学外者は2名。			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	湘南医療大学附属下田看護専門学校
設置者名	学校法人湘南ふれあい学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p> <p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 学校が作成した到達目標および成績評価基準を、各科目の担当(教員および講師)に前年秋ごろ提示し、各科目の担当(教員および講師)がシラバスを2月頃作成。 作成されたシラバスを回収し、冊子とする。 4月入学した学生に配布。</p>	
授業計画書の公表方法	<p>学生に冊子としたシラバスを配布。学生および保護者以外の場合は、申請に基づき開示。 また下記ホームページで抜粋を公表。 http://www.shimodakango.ac.jp</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p> <p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 学則第26条に基づいて単位を認定する。</p> <p>第26条 単位認定については、各学科目ごとに試験を行い、その結果により認定する。</p> <p>2 各科目の欠席時間が出席すべき時間の3分の1(実習は5分の1)を超える者は当該学科目の試験を受ける資格を喪失する。</p> <p>3 単位認定は次の基準により行う。</p> <p>1) 学科試験(実習は、実習評価)で、その得点が満点の60%以上のもの。</p> <p>2) 前号により60%未満のものは、1回に限り再試験を受けることができる。その再試験で、得点が満点の60%以上のもの。</p>	

3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

G P A算出について

素点	G P	単位の授与
90点以上	4	する
80点以上	3	する
70点以上	2	する
60点以上	1	する
再試験により合格	1	する
60点未満	0	しない

$$G P A = \frac{\sum_{\text{全科目}} (\text{科目} G P \times \text{単位数})}{\sum_{\text{全科目}} (\text{単位数})}$$

算出された数値の小数点第3位を四捨五入する。

客観的な指標の
算出方法の公表方法

<http://www.shimodakango.ac.jp>

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

卒業認定会議を1月に実施し、学則第27条に基づいて卒業を認定する。

第27条 学校長は本校所定の課程を修了したものに卒業を認定し、卒業証書を授与する。

2 卒業の認定は、所定の学科目を履修し、単位を取得したものについて行う。

卒業の認定に関する
方針の公表方法

<http://www.shimodakango.ac.jp>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	湘南医療大学附属下田看護専門学校
設置者名	学校法人湘南ふれあい学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	http://www.fureai-g.ac.jp/html/breport/
収支計算書又は損益計算書	http://www.fureai-g.ac.jp/html/breport/
財産目録	http://www.fureai-g.ac.jp/html/breport/
事業報告書	http://www.fureai-g.ac.jp/html/breport/
監事による監査報告（書）	http://www.fureai-g.ac.jp/html/breport/

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		専門	看護学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	3075時間／98単位	2010時間 /74単位		1035時間 /23単位	30時間 /1単位	
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
120人		114人	0人	9人	35人	44人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>学校が作成した到達目標および成績評価基準を、各科目の担当（教員および講師）に前年秋ごろ提示し、各科目の担当（教員および講師）がシラバスを2月頃作成。作成されたシラバスを回収し、冊子とする。</p> <p>4月入学した学生に配布。</p>
成績評価の基準・方法
<p>（概要）</p> <p>学則第26条に基づいて単位を認定する。</p> <p>第26条 単位認定については、各学科目ごとに試験を行い、その結果により認定する。</p> <p>2 各科目の欠席時間が出席すべき時間の3分の1（実習は5分の1）を超える者は当該学科目の試験を受ける資格を喪失する。</p> <p>3 単位認定は次の基準により行う。</p> <p>1）学科試験（実習は、実習評価）で、その得点が満点の60%以上のもの。</p> <p>2）前号により60%未満のものは、1回に限り再試験を受けることができる。その再試験で、得点が満点の60%以上のもの。</p>

G P A算出について		
素点	G P	単位の授与
90点以上	4	する
80点以上	3	する
70点以上	2	する
60点以上	1	する
再試により合格	1	する
未履修(60点未満)	0	しない

$$G P A = \frac{\sum_{全科目} (\text{科目} G P \times \text{単位数})}{\sum_{全科目} (\text{単位数})}$$
 算出された数値の小数点第3位を四捨五入する

卒業・進級の認定基準

(概要)
卒業認定会議を1月に実施し、学則第27条に基づいて卒業を認定する。

第27条 学校長は本校所定の課程を修了したものに卒業を認定し、卒業証書を授与する。

2 卒業の認定は、所定の学科目を履修し、単位を取得したものについて行う。

学修支援等

(概要)
毎週の確認テスト (前週の授業の理解度・把握度を測る)
国試対策基礎演習
個別面談
夏期補習 (確認テスト成績不振者)
長期休暇の宿題

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
37人 (100.0%)	0人 (0.0%)	37人 (100.0%)	0人 (0.0%)
(主な就職、業界等) 病院			
(就職指導内容) 就職ガイダンス、就職説明会、就職希望調査、個別面談 (希望者のみ) インターシップ案内、各病院の募集要項の展示			
(主な学修成果 (資格・検定等)) 看護師			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
122 人	2 人	1.6%
(中途退学の主な理由) 方向転換		
(中退防止・中退者支援のための取組) 補習、確認テスト等の学力支援 本人面談 保護者面談 (3者面談を含む)		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
看護	100,000 円	700,000 円	200,000 円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://www.shimodakango.ac.jp
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制)
<p>【目的】 自己評価の評価結果について、学校外の関係者による評価をおこない、自己評価結果の客観性・透明性を高める。</p> <p>【実施方法】 年2回委員会実施</p> <p>【主な評価項目】 1. 教育理念・目標 2. 教育活動 3. 学生受入れ 4. 教職員組織 5. 施設・設備等 6. 学生生活支援 7. 管理・運営</p> <p>【評価委員の構成】 就職先施設関係者、地域住民、教育に関し知見を有する者、卒業生など、専修学校と密接に関係する者</p> <p>【評価結果の活用法】 学校関係者の理解促進や連携協力により、学校運営の改善を図る。</p>

学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
ふれあい南伊豆ホスピタル 看護部長代行	2年	実習先・就職先 施設職員
下田市柿崎区長	2年	地域住民
非常勤講師	2年	本校非常勤講師
ふれあい連携同窓会	2年	卒業生
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://www.shimodakango.ac.jp		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://www.shimodakango.ac.jp
--